



スポーツ秋田

題字：辻 兵吉 元県体協会長



〔結団式〕 左から 障スポ 旗手：保坂幸平（水泳） 宣誓者：鈴木稟々果（卓球）
国スポ 宣誓者：長岐征馬（相撲） 少年男子 旗手：小野翔（剣道 少年男子）

contents

◎令和8年度 秋田県スポーツ協会事業計画	2
◎第53回(R8) 東北総合スポーツ大会 成績一覧	4
◎令和8年度 全国高等学校総合体育大会 入賞一覧/ 令和8年度 全国中学校体育大会 入賞一覧	5
◎青の煌めきあおり国スポ注目選手(競技団体コメント)	6
◎第30期秋田県中学生強化選手指定証交付式/ 令和8年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修(オンデマンド)	8
◎期待のジュニアアスリート VOL.21	9
◎令和8年度新規テクニカルアドバイザー紹介	10
◎公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ活動等普及奨励助成事業 令和8年度秋田県競技適性トライアル事業	11
◎第57回東北ブロックスポーツ少年大会(兼)第62回秋田県スポーツ少年大会	12

令和8年度秋田県ジュニア・リーダースクール	12
◎「令和8年度第21回日本スポーツグランプリ」	13
◎令和8年度日本スポーツ協会公認コーチ2共通科目Ⅱ養成講習会/ 令和8年度日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1専門科目養成講習会	14
◎国庫補助事業令和8年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業 (地域のスポーツ環境基盤強化)「クラブマネジメントセミナー」報告	15
◎アスリート就職支援事業周知活動について/ 『アスリート就職支援出張相談』報告	16
◎No! スポハラ	17
◎オフィシャルパートナー／オフィシャルサポーター	18
◎賛助会員	19
◎県内スポーツ主なできごと/会議録(抄)	20
◎令和8年度 関係団体創立記念行事一覧／編集後記	21

オフィシャルパートナー

※五十音順

ISUZU
秋田いすゞ自動車株式会社



秋田新報



厚生ビル管理株式会社

株式会社 光風舎

資源がめぐる真ん中に。
DOWA

富士フイルム BI 秋田

YOKOUN



令和8年度 秋田県スポーツ協会事業計画

【令和8年4月時点】

【事業方針】

「スポーツ立県あきた」の実現を目指し、国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）やオリンピック等の大舞台で活躍できる選手を育成・強化するほか、スポーツへの参加人口・機会の促進等を図るため、加盟競技団体、加盟地域団体、加盟学校体育団体（以下「加盟団体」という。）並びに県等の関係機関と連携・協力し、各種事業を積極的に推進する。

特に、国スポ等での勝利を目指して頑張っている選手やチームを支援するほか、多くの県民が生涯にわたり健康で生き生きと暮らせるよう、スポーツ・運動機会の拡充を図るため関係機関と一体となって取組を推進する。

1 競技スポーツ事業

第77回県民スポーツ大会を東北総合スポーツ大会・国スポの予選会等として開催する。

2 スポーツの競技力向上及び普及等に関する事業

1 競技力向上対策事業

- (1)スポーツ医・科学の活用
- (2)東北ブロック大会・国スポへの派遣
- (3)チームAKITA強化・育成システム等による選手の育成・強化、指導者養成
- (4)トップアスリートの支援

2 普及啓発・広報事業

機関誌「スポーツ秋田」の発行やホームページによる情報発信等を行う。

3 スポーツ普及推進事業

県民がスポーツに親しむ機会の増加と様々なスポーツの普及を推進するため、加盟団体が実施するスポーツ事業を支援する。

4 スポーツ表彰・顕彰事業

本県の体育・スポーツの振興に寄与し、その功績が顕著な者を選考し、その栄誉を顕彰する。

5 人見スポーツ傷害基金事業

スポーツによる身体傷害防止に関する講習会・研修等を開催するほか、スポーツによる死亡弔慰金の給付及びスポーツ障害者に対するカウンセリング等を行う。

6 共同主催及び後援事業

- (1)共同主催事業
- (2)後援事業

3 生涯スポーツ推進事業

1 総合型地域スポーツクラブの支援・育成事業

総合型地域スポーツクラブの登録・認証、更新等に伴う支援・育成を県広域スポーツセンター及び県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会等の関係機関と連携して実施する。

2 スポーツ指導者養成事業

都道府県スポーツ指導者研修会や日本スポーツ協会公認コーチ1・2養成講習会を開催する。

3 スポーツ少年団交流大会

- (1)交流大会
- (2)リーダー養成
- (3)海外交流



4 スポーツ少年団指導者育成事業

- (1)スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会
- (2)指導者等研究協議会
- (3)スポーツ少年団顕彰事業
- (4)スポーツ少年団広報普及事業

4 組織の運営及び財政の確立

本会事務局組織の活性化と業務の円滑化を図るため、職員を適材適所に配置するほか、処遇の改善を図る。

また、事業推進には、安定した財政基盤が必要であり、関係機関・企業等に対し、本会の事業の重要性について理解を得て寄付を募るほか、賛助会員制度や収益事業による自主財源の確保と、効率的な事業執行による経費節減に努める。

●令和8年度 県スポーツ協会 今後の主要行事予定

行 事	実施予定日	場 所
第81回国民スポーツ大会冬季大会		
・スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）	令和9年2月5日～10日	山梨県（甲府市）
・スケート競技会（スピード）	令和9年1月26日～30日	岐阜県（恵那市）
・アイスホッケー競技会	令和9年1月31日～2月4日	神奈川県（横浜市）
・スキー競技会	令和9年2月18日～21日	岩手県（八幡平市）
第3回定例理事会	令和9年3月上旬	未定
臨時評議員会	令和9年3月下旬	未定

●令和8年度 県スポーツ少年団 今後の主要行事予定

行 事	実施予定日	場 所
第49回秋田県スポーツ少年団競技別交流大会		
・柔道	令和8年10月4日	県立武道館
・ミニバスケット（女子）	令和8年11月28日～29日	田沢湖スポーツセンター
（男子）	令和8年12月5日～6日	田沢湖スポーツセンター
・卓球	令和9年1月31日	秋田県立体育館
・スキー（アルペン）	令和9年	稲川スキー場
・スキー（クロスカントリー）	令和9年2月13日～14日	田沢湖スポーツセンター クロスカントリースキーコース
・スキー（ジャンプ）	令和9年	花輪スキー場
東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会		
・柔道	令和8年12月26日～27日	山形県
エンジョイ！スポーツフェスティバル		
・サッカー	令和8年12月下旬	鹿児島県
・バレーボール	令和8年12月25日～28日	茨城県
・剣道	令和9年3月26日～28日	北海道
常任委員会	随時	県スポーツ科学センター
委員総会	令和9年3月上旬	県スポーツ科学センター



第53回(R8) 東北総合スポーツ大会 成績一覧

☆色塗りは本国スポ出場競技☆

競技名	種別・種目	枠	順位	通過
水泳	競泳・飛込・OWS	S		S
	水球	少男	1	—
		女子	1	3位
	AT S	少女	1	—
ローイング	成男	4+	2	3位
		2×	5	5位
		1×	2	1位
		4×+	2	2位
	成女	2×	2	—
		1×	2	3位
		4×+	2	3位
		2×	2	2位
	少男	1×	2	6位
		4×+	2	3位
		2×	2	3位
		1×	2	2位
カヌー	成男	S P K-1	3	—
		S P C-1	3	—
		S P K-1	2	—
		S P C-1	1	—
	成女	S P K-1	3	—
		S P K-2	1	—
		S P K-4	1	—
		S P C-1	3	—
	少男	S P K-2	1	—
		S P K-1	3	—
		S P K-2	1	—
		S L K-1	2	1位
	成女	S L C-1	1	1位
		WW K-1	1	1位
		S L K-1	2	—
		S L C-1	1	—
ボウリング	成男	成男	3	6位
		成女	3	4位
		少男	3	6位
		少女	3	2位
ゴルフ	成男	成男	S	—
		成女	S	—
		少男	3	4位
		少女	S	—
陸上競技	成男	成男	S	—
		成女	S	—
		少男	S	—
		少女	S	—
サッカー	成年※	成年※	1	3位
		少年	2	1位
		少女	1	5位
		少年	1	5位
テニス	成男	成男	3	3位
		成女	3	4位
		少男	S	—
		少女	S	—
ホッケー	成男	成男	1	5位
		成女	1	—
		少男	1	—
		少女	1	—
ボクシング	成男	成男	—	—
		成女	—	—
		少年	—	—
		少女	—	—
バレーボール	6人制	成男	1	2位
		成女	1	3位
		少男	3	2位
		少女	3	5位
	ビーチ	成男	3	4位
		成女	3	5位
		少男	3	5位
		少女	3	5位
体操	競技	成男	1	5位
		成女	1	5位
		少男	3	3位
		少女	1	5位
	新体操	成男	3	5位
		成女	3	5位
		少男	3	5位
		少女	3	5位
バスケットボール	成男	成男	2	1位
		成女	2	1位
		少男	3	3位
		少女	3	3位
レスリング	成男	成男	S	—
		成女	S	—
		少男	S	—
		少女	S	—
ウエイトリフティング	成男	成男	S	—
		成女	S	—
		少男	S	—
		少女	S	—
ハンドボール	成男	成男	2	5位
		成女	2	4位
		少男	2	—
		少女	2	—

競技名	種別・種目	枠	順位	通過
自転車	成男	S	6位	S
	女子	S	4位	S
	少男	S	6位	S
	成男	3	3位	◎
ソフトテニス	成女	2	5位	×
	少男	5	6位	S
	少女	3	4位	×
	成男	2	6位	×
卓球	成女	4	5位	◎青
	少男	5	5位	S
	少女	2	5位	×
	成男	3	2位	◎
軟式野球	成男	S	2位	S
	少男	S	1位	S
	成女	※	5位	×
	少年	※	5位	◎
フェンシング	成男	S	3位	S
	成女	2	4位	×
	少男	3	1位	◎
	少女	2	1位	◎
柔道	成男	5	—	S
	女子	2	5位	×
	少男	2	6位	×
	成女	1	5位	×
ソフトボール	成女	1	5位	×
	少男	2	3位	×
	少女	2	2位	◎
	成男	2	3位	×
バドミントン	成女	4	5位	◎青
	少男	5	5位	S
	少女	2	5位	×
	成男	2	4位	×
弓道	成女	2	3位	◎青
	少男	1	6位	×
	少女	1	6位	×
	成男	※	5位	◎
ライフル射撃	成女	※	5位	◎
	少男	※	5位	◎
	少女	※	5位	◎
	成男	5	6位	S
剣道	成女	2	4位	×
	少男	2	1位	◎
	少女	2	5位	×
	成男	1	1位	◎
ラグビーフットボール	成女	1	—	—
	少男	1	3位	×
	成男	5	6位	S
	成女	3	6位	×
スポーツクライミング	成男	2	4位	×
	少女	2	2位	◎
	成女	2	6位	×
	成男	2	2位	◎
アーチェリー	成女	2	3位	◎青
	少男	2	6位	×
	少女	2	6位	×
	成男	2	6位	×
空手道	組手	混合	5	5位
	形	成男	2	◎特例
		成女	2	×
		少男	2	×
銃剣道	トラップ	成男	5	6位
		成女	2	4位
		少男	2	4位
		少女	2	4位
クレー射撃	スキート	成男	S	3位
		成女	S	3位
		少男	S	3位
		少女	S	3位
なぎなた	成女	試合	5	5位
		演技	5	5位
		試合	4	6位
		演技	5	6位
アイスホッケー	成男	成男	—	—
		成女	—	—
		少男	—	—
		少女	—	—

「/」未実施 「S」ストレート出場 「◎」通過 「×」不通過 「—」不出場

※サッカーはS1回から隔年で成男・成女を実施(第53回=成女)

※ボクシングが隔年開催で未実施

※馬術・ライフル射撃は県単位での枠取り・振分け

※ウエイトリフティング女子は県大会記録による書類選考

※「青」…青森国スポのため繰り上げ出場

《ストレート競技(東北総スポ未実施競技)》

○セーリング ○トラリアスロン ○スキー ○スケート

《本戦出場競技》

水泳(競泳・OWS)、ローイング、カヌー、ボウリング、ゴルフ、陸上競技、サッカー、テニス、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、ウエイト、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビー、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレー射撃、なぎなた、セーリング、トラリアスロン



令和8年度 全国高等学校総合体育大会 入賞一覧

開催期間：7月22日(水)～8月21日(金) 会場：北海道・福島県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

順位	競技名(種目名)	氏名・所属
2位	相撲100kg級	長岐 征馬(秋田北鷹高③)
3位	剣道男子個人	三浦 歩(秋田商業高③)
4位	陸上男子走幅跳	小川 章介(湯沢高③)
	弓道女子個人	菊地ひなた(秋田中央高②)
5位	レスリング女子68kg級 ※ベスト8	岩崎 梅乃(秋田商業高②)
	レスリング女子76kg級 ※ベスト8	鈴木 詩乃(秋田商業高③)
	レスリング男子55kg級 ※ベスト8	山鹿 永仁(秋田商業高②)
	剣道男子団体 ※ベスト8	秋田商業高 石黒 陽介③ 長谷川士貴③ 三浦 歩③ 小野 翔③ 兎沢 圭斗② 佐々木煌太② 粉山 遼佑②
	登山男子団体	秋田高 黒沢 理央③ 保坂智武郎③ 中村 僚③ 石川 康介③
	フェンシング男子団体 ※ベスト8	秋田北鷹高 板橋 心大③ 藤田 真惺③ 相馬 天星③ 菊地 粋生③
	フェンシング女子団体 ※ベスト8	聖霊学園高 成田 和叶③ 土佐 優奈③ 成田 彩菜③ 松渕 彩花②
6位	ウエイトリフティング男56kg級トータル	深井 陽登(金足農業高③)
7位	陸上男子3000m S C	川越 泰斉(秋田工業高③)
	登山女子団体	秋田高 大谷 柚葉③ 猪股 愛子③ 谷 和心② 田村 有喜②
	フェンシング女子エペ	成田 和叶(聖霊学園高③)
8位	ウエイトリフティング男子56kg級スナッチ	深井 陽登(金足農業高③)
	フェンシング男子エペ	船木 海琉(秋田南高②)

令和8年度 全国中学校体育大会 入賞一覧

開催期間：8月17日(月)～24日(月) 会場：鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

順位	競技名(種目名)	氏名・所属
3位	ソフトテニス男子団体 ※ベスト4	NASTCユース 柳谷 那知③ 津谷 清夢③ 佐藤 雄育③ 米倉 理人③ 伊藤 楓真③ 吉田 光我②
5位	柔道女子個人70kg級 ※ベスト8	松田 実樹(大館一中③)



青の煌めきあおもり国スポ注目選手(競技団体コメント)

※会期前(実施済)競技含む

選 手 名	種目・種別	内容(話題性)
水泳(競泳)		
高橋 凛	成年女子 50m・100m 自由形	一昨年度の第78回大会(少年女子A)、昨年度の第79回大会(成年)において、50m・100m自由形の2種目で入賞を果たした。3年連続の2種目入賞に期待がかかる。
ローイング		
山田 雄恒	成年男子 シングルスカル	昨年までアイルランド留学。本荘南中学校時代全日本中学校選手権優勝。2026全日本選手権男子フォア優勝。個人優勝を狙う。
体操競技		
加藤 陽翔	少年男子	東北高等学校選手権大会において跳馬優勝。秋田県選手団において最も競技力の高い選手。リーダーかつエースとして活躍が期待される。
自転車		
嵯峨 希来	女子 スプリント チームスプリント	今年度八戸学院大学の主将に就任した。6月の全日本自転車競技選手権トラックレースでは、日本代表クラスの選手との対戦もありながら、スプリントで5位に入賞した。8月に行われた第81回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会スプリントでは優勝することができた。国スポでは、日常練習をしているホームバンクの地元開催であり、3位以内が可能な位置まで力をつけているので大いに期待できる。
高橋 倅芽	女子 1kmタイムトライアル チームスプリント	昨年1年生ながら活躍した選手である。昨年の都道府県大会(国スポリハーサル大会)では、嵯峨選手と組んだチームスプリントで2位に入賞した。国スポでは、入賞はもちろん3位以内を目指している。
トライアスロン		
佐藤 大樹	成年男子	2025年は脚の怪我により県予選会、滋賀国スポを欠場。6月に行われた千葉県選手権では2位入賞を果たす。社会人1年目、自ら練習環境を整え、秋田県勢初の入賞を狙う。
柔道		
粉山 航大	成年男子	2025年度全日本シニア柔道体重別選手権大会73kg級で優勝し、上位大会への出場が決まっている。今大会ではポイントゲッターとしての働きが期待される。
馬術		
藤原 駿	少年 馬場馬術 自由演技馬場馬術	少年4回目の出場。毎年入賞しており、今年は上位入賞を狙う。
ライフル射撃		
高橋 駿平	成年男子 エアピストル	若手メンバーのまとめ役として、チームのムードを盛り上げる存在。全国規模大会で多数の上位入賞実績を持ち、今大会でもファイナル進出、上位を目指す。
三浦 寿花	成年女子 エアピストル	昨年度は少年種目チームピストルで3位入賞の快挙を遂げた。国際大会での入賞経験を活かし、初の成年種目エアピストルでも上位入賞を狙う。
和田 夢葉	少年女子 ビームライフル	研究心旺盛で着々と実力を伸ばし、2度目の国スポ出場。序盤から波に乗ることができれば、ファイナル進出の可能性も。
相撲		
石川 晟	少年男子	立ち会いからの素早い出足を武器に、昨年の国スポで2年生ながら個人ベスト16入りを果たした。今年度に入ってから、東北総スポ100キロ以上級優勝など安定した成績を残す実力者。また1年生ながらメンバー入りを果たした弟の石川彪との活躍にも期待。
長岐 征馬	少年男子	前傾姿勢で忍耐強い相撲を取り、100キロ未満級にて東北総スポ優勝、インターハイ準優勝という好成績を残した実力者。体重別のみならずインターハイ無差別級でも決勝トーナメントに進出。
児玉 優翔	成年男子	駒澤大学を卒業後、(株)アイシンへ就職。今年行われた東日本実業団にて団体3連覇を決めた立役者。個人でも同大会ベスト8、社会人選抜大会個人ベスト8と優秀な成績を収めている。今年の成年のキーマンとなる選手。
カヌー		
佐々木 翼	成年男子 ワイルドウォーター	カヌー競技ではレジェンド選手で各種目での優勝経験者。スプリント競技において5位以上を目指す。
佐々木 将汰	成年男子 スラローム	カナディアンにおいて元ナショナルチーム所属。優勝経験者でもあり4位以上を目指す。
三島 遊	成年男子 スラローム	スラロームにおいて5位以上を目指す。
ボウリング ☆少年女子17年ぶりの国スポ出場		
武石 柚	少年女子	R7東北中学生ボウリング選手権大会で優勝。 R8東北高校生ボウリング選手権大会で3位。 優れたコントロールで、国スポでも上位入賞を狙う。
小野 心桜莉	少年女子	R8東北高校生ボウリング選手権大会で5位 スピードのある投球でパワフルにストライクを量産し、国スポでも上位入賞を狙う。
空手道		
加藤 拓	成年男子 組手競技(軽量級)	少年男子個人組手3位経験者(静岡県)。大学卒業後、一時期空手から離れるが再度チャレンジ、5位入賞を期待。



アーチェリー ☆成年女子18年、少年男子19年ぶりの国スポ出場		
選抜チーム	成年女子	佐藤彩来、小田嶋美和、馬場彩乃は3人とも秋田南高校アーチェリー部のOG。東北総合スポーツ大会では成年女子の団体戦も優勝。18年ぶりの国スポ出場で乗りに乗っている3人組
選抜チーム	少年男子	東北総合スポーツ大会では、4位と4点差で逃げ切り。 佐藤滉馬、伊藤暖啓、伊藤夏輝の3人は穴のない得点ゲットで19年ぶりの国スポ出場を決めた。3年生は国スポで部活を仕上げる。
剣道		
三浦 歩	少年男子 副将	インターハイ個人3位 インターハイ団体ベスト8
ソフトボール ☆少年女子19年ぶりの国スポ出場		
選抜チーム	少年女子	スピードと最小失点に抑える粘り強さを併せ持つ好投手・兒玉涼佳を中心に、走・攻・守のそろった、例年にない厚い選手層を生かした総力戦で、勝利をつかみ取るチーム。
バレーボール		
雄物川高校 バレーボール部	少年男子	菊池、松任、最上の3名は昨年度の国スポ、春高バレー3位の主力メンバーであり、上位進出を狙うカギとなる選手である。
バドミントン		
ますき さくら	成年女子	海外大会5大会優勝経験あり。 スピードを活かしたプレーでチームに貢献します。
ながみち ひめか	成年女子	粘り強さが持ち味。 上位進出を目指して一戦一戦頑張ります。
すぎやま りん	成年女子	混合ダブルスにおいて、大学時代に全国準優勝を経験。 チームの勝利に貢献できるよう頑張ります。
つしま かなう	少年男子	秋田県高校総体優勝チームの2年生エース。 次世代のエースとして秋田県少年男子の上位進出を狙います。
なりた 陽人	少年男子	少年男子個人準優勝経験者。 大会に向けて着実に実力を伸ばしてきており、秋田県少年男子の上位進出を狙います。
さとう 恭伍	少年男子	秋田県高校総体優勝チームの3年生エース。 チームの主将を務める。 シングルス・ダブルスともにチームを牽引し、上位進出を狙います。
ウエイトリフティング		
ふかい 陽登	少年男子 56kg級	昨年の国スポで8位入賞を果たしています。今年も混戦が予想されますが、力を付けてきていますので、更なる上位入賞を目指します。
しらど 京汰	成年男子 94kg級	昨年の国スポでは得点出来ませんでしたが、トータルで入賞しています。神奈川県で仕事をしながら練習を重ね「ふるさと選手」として故郷への恩返しを目指し得点獲得を目標としています。
あさの 勇亮	成年男子 110kg級	国スポには3年連続での出場になります。残念ながら入賞は果たしていませんが、自己記録を伸ばしてきていますので、初入賞を目標に戦います。
こしやま 浩汰	成年男子 +110kg級	一度競技を離れパワーリフティングに挑戦し、昨年日本チャンピオンになりました。今年は8年ぶりに国スポに出場し二刀流で入賞を目指し日々の練習に励んでいます。
ゴルフ ☆少年男子14年ぶりの国スポ出場		
選抜チーム	少年男子	高校1年生・中学3年生のチーム編成で2012年以来の国スポ出場権を得ることができました。大会では全国に通用する藤田を中心に3人が持てる力を発揮し、上位を目指します。
サッカー ☆少年男子18年ぶりの国スポ出場		
おだしま 優希	少年男子	U-15 Jリーグ選抜 選出 U-15 日本代表候補2月国内キャンプ 参加
おねりや 大知	少年男子	2025 ナショナルトレセンU-14中期 選出 2024 U-13/U-14 JFAトレセン東北 招集 2024年度 U-13東北トレセン(後期) 選出
ラグビーフットボール		
まるお 崇真	成年男子	早稲田大学ラグビー蹴球部元主将、パリ五輪7人制ラグビー日本代表。自身が発起人となって創設した地域対抗男子セブンズリーグで秋田7sを初代年間総合王者へ。昨年国スポで優勝した秋田県代表の一員として、今年は連覇を狙う。
さとう 亮吾	成年男子	秋田県出身、7人制ラグビー日本代表候補。地域対抗男子セブンズリーグ2026ではトライ数リーグ1位(28トライ)を記録。昨年の滋賀国スポ優勝にも大きく貢献した、トライを量産する若きスピードスター。
選抜チーム	成年男子	昨年の国スポ優勝に続き、今年は地域対抗男子セブンズリーグでも総合優勝。東北総スポも全勝で制し、あおもり国スポでの連覇に挑む。
バスケットボール		
選抜チーム	少年男子	今年度は、能代科学技術高校を母体としたチームを編成。早生まれの高2選手が1名となったものの190cmを超える長身選手2名を擁して、インサイドの攻防を強化するとともに、ガード・フォワード陣のスピードを活かしたオフェンスを展開し、上位進出を目指したい。
秋田銀行 女子バスケットボール部	成年女子	成年女子も例年通りに男子同様、秋田銀行レッドアローズ単独チームで編成。限られた戦力の中で若手選手の成長もあり、東北総スポ準決勝ではチーム強化を図った青森県を、決勝ではライバルの山形県(山形銀行)を破って優勝を勝ち取っており、勢いを駆って本国スポでは、ベスト8以上の成績を期待したい。
JR東日本秋田 バスケットボール部	成年男子	成年男子はS Bリーグとプレミアムチャンピオンシップで連覇を果たしたJR東日本秋田ペッカーズで例年通りの単独チームで編成。新人選手も加えてベテランと若手が一体となった充実した戦力で、2大会連続2位の雪辱を期し、本国スポでの優勝奪還に期待したい。

※注目選手、コメントは競技団体から事前に提供いただいたデータをもとに作成しております。

第30期秋田県中学生強化選手指定証交付式

平成23年度にスタートした秋田県中学生強化選手制度は、6月に第30期となる選手を指定しました。

秋田県、秋田県教育委員会及び秋田県スポーツ協会の3者連名によるこの制度は、各競技団体が主催する強化練習や宿泊、秋田県スポーツ協会が主催する資質向上研修や体力測定、トレーニング研修等に参加できるほか、医師や理学療法士、スポーツ栄養士などの専門家による健康管理やコンディショニングのサポートを受けることができます。



指定証を受け取る照井日々喜選手



決意表明をする尾崎晴哉選手



谷副知事からの激励



第30期の指定は11競技55名で、これまでに延べ1,425名が指定を受けています。

指定証交付式では、第30期を代表してスキー競技（クロスカントリー）の尾崎晴哉選手（鹿角市立十和田中学校3年）が「競技力向上だけでなく生活面や学習面でも強化選手としてふさわしい行動に努め、日本を代表する選手となれるよう日々の練習を積み重ねていきたい」と力強く決意表明をしました。交付式後は、選手は自身のコンディション把握とケガ予防のためのメディカルチェックを受け、秋田県中学生強化選手の活動をスタートしました。保護者はメンタル講話と栄養講話を受け、家庭におけるバックアップ体制の重要性についても理解を深める機会となりました。



第30期を含め在籍する秋田県中学生強化選手138名は、将来、高校年代での全国大会入賞を目指し、競技力向上にとどまらず、多角的な研修やトレーニングプログラムを通じて、心技体の全面的な向上を図っていきます。

令和8年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修(オンデマンド)

秋田県中学生強化選手を対象に、自身の都合の良い時間と場所で受講できることをメリットに昨年度に引き続きオンデマンド形式で実施しました。オンデマンド研修は、当会のホームページ上に設置された専用ページに、選手用のIDとパスワードを用いて、各家庭からアクセスして受講できます。全3回にわたる講義動画を視聴し、受講後は習熟度テストにて知識を定着させるという形になっています。配信期間であれば何度でも視聴でき、自分のペースで再生したり停止したりできることから、選手からの満足度は高くなっています。

第1回のメンタルトレーニングプログラムの内容は、「プラス思考」がメインとなっており、受講した選手からは「プレー中の考え方の癖を見直せた」、「気持ちを切り替えるルーティンを決めて試合に臨みたい」などの感想があがりました。

第2回のアンチ・ドーピングプログラムでは、「うっかりドーピング」の事例や「TUE申請」の役割などを予定しております。

期待のジュニアアスリート VOL. 21

秋田県中学生強化選手の中から、3名の選手に競技の魅力について聞きました。

ソフトテニス競技



かしわば まなみ
柏谷 愛美
(山王中 3年)

Q 1.競技の魅力・醍醐味は？

練習を重ねることで少しずつできることが増えていくことです。最初はできなかったショットが打てるようになったり、試合で練習の成果を出すことができたりすると、とても嬉しく感じます。

Q 2.自身のストロングポイントは？

ラリーで打ち勝てる強さです。

Q 3.県中総体で優勝につながった要因は？

普段の練習から試合を意識して、一つ一つのプレーを大切にしてきました。苦しい場面でもお互いに励まし合い、練習してきたことを信じてプレーできたことが優勝につながったと思います。

Q 4.全国中学校体育大会に出場して、今後全国大会で勝ち上がっていく為に必要だと感じたことは？

日々の練習から自分に甘えず、常に自分に厳しく、高い目標を持って取り組むこと、そして全国大会という大舞台でも雰囲気に取り込まれることなく自分たちのテニスを貫くこと、苦しい場面でも最後の1ポイントまで諦めず全力で戦い抜くことが必要だと感じました。

Q 5.アスリートとしての将来の夢は？

高校まで精一杯競技を続け、将来は自分と相談して決めます。



卓球競技



うえた けいすけ
植田 啓介
(城東中 3年)

Q 1.競技との出会い・きっかけは？

父も卓球をしていて、姉も先に卓球を始めていたことです。姉の練習について行くうちに、自分も一緒に練習するようになりました。

Q 2.日々の練習で意識していることや大切にしていることは？

練習でミスをした時に、「失敗した」で終わらせず、なぜミスをしたのかを考えるようにしています。

Q 3.全国中学校体育大会に出場して、今後全国大会で勝ち上がっていく為に必要だと感じたことは？

対応力が必要だと感じました。普段対戦しない選手と対戦するので、相手のプレーに対応できるようにしたいです。

Q 4.憧れの選手とその理由は？

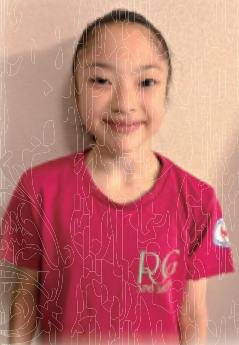
張本智和選手（トヨタ自動車／岡山リベッツ）です。アウェーの環境でも怯まず、強い気持ちを持って戦っている姿を本当に尊敬しています。

Q 5.アスリートとしての将来の夢は？

高校でも勉強と卓球の両立をし、全国大会で上位に入ることです。



新体操競技



こまつ みさき
小松 美咲
(秋田東中 3年)

Q 1.競技の魅力・醍醐味は？

同じ種目でも演技する人によって個性があり、自分にしかできない一つの作品を表現することができるということです。

Q 2.自身のストロングポイントは？

毎日練習を積み重ねることができること、どんな場面でも落ち着いて判断できることです。

Q 3.全国中学校体育大会に出場して、今後全国大会で勝ち上がっていく為に必要だと感じたことは？

技の正確さや1歩の足、手先の美しさ、ダイナミックでキレのある動きなど、どの部分を切り取っても美しく見える演技が必要だと感じました。

Q 4.憧れの選手とその理由は？

鈴木実希選手（日本女子体育大学）です。一つ一つの技や動きが美しく、演技を見る度に感動します。みんなに優しく声を掛けてくださる人柄も尊敬しています。

Q 5.アスリートとしての将来の夢は？

全国大会で常に20位以内に入ること、人を感動させられるような演技をすることです。



令和8年度新規テクニカルアドバイザー紹介

スキー競技 やまだ ともこ 山田 智子



今年度よりクロスカントリースキー競技のテクニカルアドバイザーを務めております、山田智子と申します。現在は選手活動を中心に地元・北秋田市を拠点として日々練習に励んでいます。個人練習では補いにくい競争意識や実戦感覚を高めるため、母校の早稲



田大学の学生と定期的にトレーニングを行い、常に高い意識を持って競技に取り組んでいます。

テクニカルアドバイザーとしては、協会の事業などに積極的に参加し、技術指導だけでなく、競技を続ける楽しさや努力の大切さも伝えられる存在を目指します。また、選手や指導者の方々との交流を通じて現場の声から自身も学び、秋田県のスポーツ振興につなげていきたいと考えています。

選手としては、国民スポーツ大会で表彰台に上がり、1点でも多くチーム秋田に貢献することが目標です。大学1年時以来となる本大会への出場権を確実に獲得し、支えてくださる方々に結果で恩返しができるよう、精一杯取り組んでまいります。

自転車競技 さいとう しゅう 齊藤 脩



今年度より自転車競技のテクニカルアドバイザーを務めております、齊藤脩です。普段は選手として活動しながら、大曲農業高校と六郷高校にて高校生の指導にあたっています。



選手としては、昨年度悔しい思いをした国スポでの入賞を果たすため、日々の練習から「考えて動く」ことを実践しています。また、指導の場面では、学生時代に教わり大切にしてきたこの姿勢を高校生にも伝え、自主性を高められるよう指導しています。初めての経験で難しいことも多いですが、自身の学びを余すことなく伝えられるよう努めてまいります。

さらに、県内の競技人口減少対策が重要課題であるため、自転車競技連盟のジュニアサイクルスクールにも積極的に参加しています。美郷町の競技場で月1回、多くの小・中学生に競技の魅力を伝える場となっており、私自身もこのスクールで競技に出会いました。より多くの子どもたちに親しんでもらえるよう、連盟の方々と協力して取り組んでいきます。今後も秋田県の自転車競技に恩返しができるよう成長してまいりますので、応援よろしくお願いいたします。

フェンシング競技 むらた いっこう 村田 一公



今年度よりフェンシング競技のテクニカルアドバイザーを務めております、村田一公です。現在はエペの選手として競技を続けながら、秋田市ジュニアフェンサーズを中心に実践的な指導に取り組んでいます。



指導において大切にしているのは、技術を一方的に与えるのではなく、選手自身が考え答えを見つけられるよう導くことです。恩師から学んだ競技に向き合う姿勢や可能性を信じる大切さを胸に、選手から信頼され、目標に向かってともに歩める指導者を目指しています。

また、自身がスランプに陥った際に考え方を見直して立ち直った経験を生かし、苦しい時に自ら考え乗り越える力を伝えていきたいと考えています。一人ひとりの個性や課題に向き合い、それぞれが自信を持って挑戦できるよう支えてまいります。

今後は、秋田県の選手がより高いレベルへ挑戦できる環境を整え、競技力向上に貢献していきます。私自身もナショナルチーム入りを目指して挑戦を続け、選手と指導者双方の視点からフェンシングを追求し、得た経験を還元してまいります。

公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ活動等普及奨励助成事業 令和8年度秋田県競技適性トライアル事業

8月11日(火)、県内の小・中学生を対象に、自身の運動能力の把握と適性に合った競技の発見を目的とした「スポーツ能力測定会&スポーツ体験会」を開催いたしました。

スポーツ能力測定会では、最新のモーションキャプチャシステム等を導入し、身体の動きを精密に計測しました。測定終了後には、専門スタッフが結果データに基づき、個々の長所や課題について具体的なアドバイスを行いました。

参加者からは「自身のデータや得意・不得意が明確になったので、強みを活かせる競技に挑戦したい」「不足している能力への助言を得られたので、今後の競技選びの参考にしたい」といった前向きな声が寄せられました。今回の測定結果が、今後の競技選択や現在取り組んでいる競技の糧にさせていただきたいと思います。

また、「スポーツ体験会」には、ラグビーフットボール、トライアスロン、トランポリン、ボクシング、ボウリング、アーチェリー、空手道、弓道、ウエイトリフティング、ソフトボール、サッカー、柔道、銃剣道、水球の計14競技団体がブースを出展し、参加者は実際の体験を通じて各競技の魅力を体感しました。体験後のアンケートでは「指導者の方々が褒めてくださり、初めての体験でも安心して楽しめた」「これまで馴染みのなかったスポーツの魅力を知る良い機会になった」などの感想が聞かれ、新たな競技の魅力や楽しさを発見する機会になったと思います。

本事業の開催後、各競技団体が主催する普及事業へ参加するケースも増加傾向にあります。本事業がきっかけとなり、スポーツへの関心が広がっております。今後も体験の機会が少ない競技に触れられる場を積極的に創出し、各競技団体の競技人口の拡充を支援するとともに、優れた資質を秘めた未来のアスリートの発掘・育成に邁進してまいります。



スポーツ測定会の様子



スポーツ体験会の様子



第57回東北ブロックスポーツ少年大会(兼)第62回秋田県スポーツ少年大会 令和8年度秋田県ジュニア・リーダースクール

- 期 日 7月24日(金)～7月26日(日)
- 会 場 秋田県立田沢湖スポーツセンター
- 参加者 東北ブロックスポ少大会 小中高生団員：17名
(青森：1名、宮城：4名、秋田：8名、山形：4名)
秋田県スポ少大会 小中学生団員：28名
- 概 要 東北各県代表と県内の団員が参加し、2泊3日の集団生活を行い、スポーツ活動・文化活動等に取り組みながら交流を深めた。また、県リーダー会が各種プログラムを立案、運営しリーダーとしての学びの場にもなった。

主なプログラム

開会式、オリエンテーション、カヌー、防災学習、ニューススポーツ(ラート、キンボール、ドッジビー、ポッチャ)、キャンプファイヤー、アウトドアクッキング、運動会、まとめ・ふりかえり、閉会式

●参加者の感想

ジャングルkidsスポーツ少年団(にかほ市) 小6 佐藤 結愛

私は2泊3日の秋田県ジュニア・リーダースクールに参加して大切なことをたくさん学びました。特に「みんなで協力すること」「人と関わること」「リーダーとしての役割」を学ぶことができました。

カヌーやラート、班対抗運動会では、みんなで声をかけ合い、困っている時には助け合い、支え合いながら活動に取り組みました。支え合うことでより活動が楽しくなり、達成感を感じることができました。

開会式やオリエンテーションの時は、緊張で友達になれるか不安もありましたが、勇気を出して声をかけると、とても話しやすい楽しかったです。それから他の人にも話しかけられるようになり、笑い話をしたり、うれしさややすさを一緒に分かち合うことができました。

私の班のリーダーはみんなに声をかけて並ばせてくれたり、チームを明るく盛り上げてくれ、責任を持ってみんなをまとめてくれました。私はスポ少のキャプテンですが、みんなをまとめることができていないと思います。だからリーダーから学んだことを生かしてみんなから頼られるキャプテンになりたいです。

八幡平サンフラワーズスポーツ少年団(鹿角市) 小6 稲垣 心珀

「みんなと仲良くなれるかな」とドキドキしながら、スポ少大会に参加しました。

一日目、カヌー体験がありました。私は残念ながら体験できなかったけど、他のみんなが楽しそうに体験していて、見ていた私もうれしくなりました。「スポーツ少年団」と「リーダー」についても詳しく学び、最上級生として今後に役立てたいと思いました。

二日目は、ラートとニュースポーツ、バーベキューが心に残っています。

ラートは初めてではなかったけど、久しぶりだったので最初はとても怖かったです。ニュースポーツでは、キンボール、ポッチャ、ドッジビーに挑戦しました。キンボールは、初めてだったけど、同じ班の友達と協力して最後までできました。

ポッチャは、みんなで声をかけ合いながら取り組みました。ドッジビーは、投げたり、逃げたりして疲れたけど、楽しむことができました。バーベキューでは、火が熱くてお肉を焼くのが大変でした。でも、苦労して焼いたお肉と野菜はすごくおいしかったです。

最終日は、班対抗の運動会がとても印象強いです。特に米運びリレーで、米の重さが思ったより軽くて速く走れました。

スポ少大会に参加し、色々な体験を通して、みんなと協力しながら仲を深めることができました。ここで得た事を自分の団(チーム)でも生かし、仲間と楽しい活動を続けていきたいです。

大館市スポーツ少年団リーダー会(大館市) 中3 丹波 颯悟

私は東北ブロックスポーツ少年大会に参加して、初日のカヌーで水面を滑らせ進む楽しさ、2日目のラート体験で自ら軸となり回転した時の感覚は胸が躍るほど興奮しました。

今回、班長となり、班員の仲間と楽しく活動できるよう意識して動きました。異なる種目や地域の団員との交流は勉強になることばかりで、スポーツという共通言語がもつ繋がりを実感できました。中でも深く記憶に残っているのは、土砂降りの中で行われたキャンプファイヤーです。たいまつで火を灯した時に叩きつける雨に負けないよう力強く燃える炎により、辛いことも忘れられるような気持ちになりました。

鮮やかな対応力で場を引っ張るリーダーの姿には学びが多く、尊敬しています。来年は自分がその立場になるかもしれません。不安もありますが、あの雨の夜に灯った熱を胸に、これからも活動していきたいと思います。

大館市スポーツ少年団リーダー会(大館市) 大2 佐藤 蓮彰 (県リーダー会会長)

東北ブロックスポーツ少年大会を終え、リーダー会会長として、そして一人のリーダーとして初めて挑んだ大型大会を無事に完走できたことに、大きな喜びを感じています。

右も左もわからない状態からのスタートで、全体の指揮を執ることへの不安やプレッシャーは想像以上でした。しかし、現場でリーダー達、指導者さん達が頼もしく、的確なアドバイスをしてくださったおかげで、改めて周囲と力を合わせる大切さを身をもって学びました。トラブルに直面した際も、声を掛け合いながら乗り越えた時間は、自分にとって何よりの成長の機会となりました。

子どもたちの輝く笑顔と全力のプレーを一番近くで支えられたことは、リーダーとしての原点となるかけがえのない経験です。この初めての挑戦で得た糧と反省を心に刻み、今後の活動へ繋げてまいります。支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。



「令和8年度第21回日本スポーツグランプリ」

このたび、県柔道連盟に所属する今立篤子さんが「令和8年度第21回日本スポーツグランプリ」を受賞した。この表彰は、長年にわたりスポーツを実践するとともに、広く国民に感動と勇気を与え、「生涯スポーツ社会」の象徴となる顕著な成績をあげられた中高年齢層の個人やグループを公益財団法人日本スポーツ協会が表彰するものである。

今立さんは昭和24年に秋田市で生まれ、秋田商業高校3年時に同市の北林道場の門を叩いて本格的に柔道に取り組み、昭和49年に教諭で柔道指導者の今立孜さんと結婚。昭和56年には自前の道場（能代弘道館今立道場）を創設し、夫婦二人三脚で多くの門下生を指導し、柔道競技の普及や児童生徒の健全育成に貢献してきた。

日本で初めて女子柔道の試合が公式に行われたのは昭和53年、第1回全日本女子柔道選手権大会であった。このとき初出場した今立さんは29歳で、2児のママさん選手であり、-65kg級で第2位の成績を収めた。その後は、2004年の第1回日本マスターズ大会「五の形」での第1位をはじめ、2010年の第7回大会まで連続出場、フランスでの世界マスターズ柔道選手権大会やイタリア国際柔道形競技大会等にも出場し、いずれにおいても優秀な成績を収めている。

今立 篤子（いまだち あつこ）さん 【講道館女子柔道七段】

（居住地：能代市 年齢：76歳 柔道歴：59年）



Q. スポーツを長く続ける秘訣を教えてください。

A. 日々の生活に柔道があり、無理なく自然体でいること。さまざまな世代の人たちとの交流を楽しみ、学び合ってきたこと。全国にいる仲間の存在が大きいことや、家族のサポートがあって、長く続けることができた。

Q. 今後の目標や挑戦してみたいこと、夢についてお聞かせください。

A. 少子化の時代であっても、一人でも門下生がいる限り、柔道の魅力と価値を伝え続け、道場を絶やすことなく続けていきたい。特に、女性や子どもたちが安心して柔道に触れられる機会を広げ、地域に根ざした普及活動を進めていきたいと考えている。

また、技術だけでなく、形を通して礼儀を重んじ、相手を尊重する精神や態度等の基本がしっかりと身につくように柔道を通じて伝えていきたい。

◆旦那（今立孜）様からの声

Q. 長年、奥様を親身にサポートされてきたようですが？

A. 本人が頑張ろうと思うことはサポートしたいと思っている。自分が教員として38年続けることができたのは妻のおかげだと思っている。

Q. 奥様のここがすごい！と思うことは？

A. 体が丈夫なこと。全国各地で行われる大会や講習会への参加、武者修行などで家を空けることもあったが、家事や子育てなど、一切手を抜かずにやってくれること。



自前の道場（能代弘道館今立道場）



稽古の様子



審判としても活躍

令和8年度日本スポーツ協会公認コーチ2共通科目Ⅱ養成講習会

本会では令和8年8月8日(土)から9日(日)の2日間にわたり「令和8年度日本スポーツ協会公認コーチ2共通科目Ⅱ養成講習会」を秋田県スポーツ科学センターで開催しました。参加者は20名で県内在住者をはじめ、遠くは東京都や岐阜県など県外からも参加いただきました。

本講習会は、地域でスポーツ活動を行っているスポーツクラブ等において、年齢や競技レベルに応じた指導を行うとともに、監督やヘッドコーチ等として指導計画の構築・実行・評価などを担い、指導者間の連携や成長を支援するなど、中心的な役割を担っている方、または今後その役割を担う方を対象に実施しました。

参加者からは「競技の異なる指導者同士が関わることで、多くの気づきや学びを得ることができ、実りのある研修会となった」との声が寄せられました。競技の垣根を越えた交流を通じて、それぞれの指導現場を振り返るとともに、新たな視点や指導の工夫を共有する貴重な機会となりました。



【講習会の様子】



【講習会での東海林講師と浅沼講師】



【講習会の様子】

令和8年度日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1専門科目養成講習会

本会では、令和8年8月15日(土)、16日(日)、23日(日)の3日間にわたり「日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1専門科目養成講習会」をI R I S Oアリーナ横手で開催しました。県内在住者をはじめ、福島県や神奈川県など県外からも参加があり、79名の方が受講しました。

本講習会は、地域スポーツクラブやスポーツ少年団、学校運動部活動等において、安全で効果的なスポーツ活動を提供するために必要な知識や技能を身につけ、年齢や競技レベルに応じた指導を行うことのできる指導者を養成することを目的としております。

また、講習では、バレーボールの指導に必要な専門的な知識や技術について学び、参加者は今後の指導に生かそうと熱心に取り組んでおり、今回の学びがそれぞれの地域や学校等において、より良いスポーツ活動の実践につながることを期待されます。開催にあたり、多大なるご尽力をいただきました秋田県バレーボール協会様に心より感謝申し上げます。



【講習会の様子】



【講習会での小川講師】



【講習会の様子】

国庫補助事業 令和8年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業 (地域のスポーツ環境基盤強化) 「クラブマネジメントセミナーI」報告

- 1 テーマ (1)クラブマネジメントの基礎を学ぶ
(2)人材の確保・育成による運営の安定
- 2 日時 令和8年7月15日(水) 9時30分から12時30分まで
- 3 場所 秋田拠点センター「アルヴェ」多目的ホール
- 4 講師 (1)東海大学スポーツプロモーションセンター 准教授 川 邊 保 孝 氏
(2)スポーツクラブあきた 代表理事 渡 辺 英 直 氏
- 5 講演内容 川邊氏からは、総合型地域スポーツクラブは、国の施策により設置されたこと、スポーツ基本計画に基づいて位置づけや方向性が決められていること、総合型地域スポーツクラブの考え方を基本から丁寧に説明していただいた。渡辺氏からは、自らの経験を基にクラブ設立から今日に至るまでの経緯やこれまでの変化などの話があった。テーマにある次世代の人材確保では、給与面や若いスタッフへの対応の仕方などリアルな話を聴くことができた。
- 6 グループワーク
近隣の市町村クラブ、行政、スポ少のグループに分かれてそれぞれのクラブや団体で「欲しいもの・不足していること」「他クラブに協力できること・分け合えること」などを事前にワークシートに記入した内容を情報共有した。2人の講師にもグループの話し合いに参加していただき最後に意見をいただいた。このグループワークで「近隣のクラブで楽しい活動をしている」「参考にしたいので見学に行きたい」など近隣同士の繋がりができた。その反面「他地域の活動を知りたかった」「もっと深い話が聴きたかった」「グループワークの時間がもっと欲しかった」などの意見があった。講師からは「財源が不足、人材が不足しているなどの多くの意見があったが、何の財源が不足しているのか、どのような人材が必要なのかなど具体的な意見が出ることによって課題解決に繋がる」との指摘があった。
- 7 活動状況



開会行事



グループワーク



川邊講師



渡辺講師



アスリート就職支援事業周知活動について 2026年度 Hyper Net Akita 定期総会

令和8年4月23日(木)由利本荘市文化交流館カダーレにて「Hyper Net Akita定期総会」が開かれ、アスリート就職支援事業の告知の時間をいただきました。

この会は、本荘・由利地域の産業界の自立的・創造的活性化を目指し、広範な業種分野の技術者と研究者、市民が自主的に相集い、互いに研鑽し相互に連携しあうとともに積極的な情報発信を行う場として2000年9月29日に設立され、県立大学を本荘・由利地域に誘致する際には、猛烈にアプローチをされたそうです。



当日は、約20社50名や大学関係者の方が出席され、アスリート就職支援の情報提供をしたほかアスリートの採用にご賛同いただける企業様には事業所登録をいただくように説明、依頼をしました。

『アスリート就職支援出張相談』 報告 第65回 秋田県陸上競技選手権大会 兼 第77回 県民スポーツ大会陸上競技 兼 第53回 東北総合スポーツ大会陸上競技選手選考会 兼 第80回 国民スポーツ大会陸上競技選手選考会

令和8年7月2日(木)～7月5日(日)第65回秋田県陸上競技選手権大会が秋田県立中央公園県営陸上競技場にて開催されました。

今年で4回目となる大会会場に向かいのアスリート就職支援相談所の開設となりました。当日は「競技を続けたいが、環境が整うかが不安に思っている」などの相談がありました。



また、ジュニア選手や保護者も来場しており、若年からの事業の意識付けにつながることで感じました。

広く当事業を広める良いチャンスと感じ、今後またこのような機会があればできるだけ対応したいと考えておりますので、陸上競技に限らず、他の競技



でも「アスリート就職支援相談所」の開設を希望される団体がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ

秋田トップアスリート無料職業紹介所

公益財団法人秋田県スポーツ協会 スポーツ推進課内

Tel 018-864-8094 Fax 018-864-5752

E-mail: athlete_support@akita-sports.or.jp

HP



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（ぼうりよく暴力、ぼうげん暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』という社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツをする人、
みる人、ささえる人に対して、嫌なことをすることで、
安全・安心にスポーツを楽しむことができないようにすることです。



Japanese
Olympic
Committee





オフィシャルパートナー

※五十音順（敬称略）

ISUZU

秋田いすゞ自動車株式会社

秋田市寺内字蛭根 8 5 - 7

秋田いすゞ自動車株式会社

秋田魁新報

秋田市山王臨海町 1 - 1

株式会社秋田魁新報社

厚生ビル管理株式会社

秋田市保戸野すわ町 6 - 1 6

厚生ビル管理株式会社

株式会社 **光風舎**

秋田市保戸野すわ町 6 - 1 6

株式会社光風舎

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

鹿角郡小坂町小坂鉦山字尾樽部 6 0 - 1

DOWAホールディングス株式会社秋田事業所

富士フイルム BI 秋田

秋田市川尻町字大川反 1 7 0 - 9 2

富士フイルム B I 秋田株式会社

YOKOUN

横手市横手町字大関越 9 1 - 1

ヨコウン株式会社

オフィシャルサポーター

※五十音順（敬称略）

INEX

株式会社 アイネックス

秋田市牛島西 1 丁目 4 - 5

株式会社アイネックス



総合保険代理店

株式
会社

秋田ふれあい

秋田市山王 5 丁目 1 1 - 2 4

株式会社秋田ふれあい



三光テクノ株式会社

水と共に地域に貢献する

大館市御成町 4 丁目 1 - 1 6

三光テクノ株式会社

秋田銀行

秋田市山王三丁目 2 - 1

株式会社秋田銀行



医療法人

光智会

大館市片山町三丁目 1 4 - 1 4

医療法人光智会



寄舎設計施工・機械設備から環境処理まで

畜産のトータルプランニングメーカー

株式会社 **ダイヤ**

大仙市大曲西根字上野 1 4 0 - 1

株式会社ダイヤ

株式会社 **秋田クボタ**

秋田市寺内字神屋敷 2 9 5 - 3 8

株式会社秋田クボタ

KOMATSU

秋田市川尻大川町 9 - 4 8

コマツ秋田株式会社



能代市浜通町 1 - 4 5

能代電設工業株式会社



秋田信用金庫

秋田市大町三丁目 3 - 1 8

秋田信用金庫



佐田建設工業

秋田市土崎港中央 3 丁目 1 2 - 9

佐田建設工業有限公司



花岡土建株式会社

大館市中道三丁目 1 - 5 0

花岡土建株式会社

秋田プライウッド

秋田市川尻町字大川反 2 3 2

秋田プライウッド株式会社



佐野薬局

秋田市保戸野通町 3 - 3 1

株式会社サノ・ホールディングス



賛助会員

※五十音順（敬称略）

【個人会員】

秋元昌貴
尾形子良
金子子良
佐藤兵衛
佐藤重満佐藤有隆
田原正悦
奈良村祐
西悦祐
半子毅茂木秀悦
米塚善之助
渡部聡剛
渡辺

【法人】

株式会社アートシステム
アイビーデリバリー株式会社
秋田朝日放送株式会社
秋田運送株式会社
株式会社秋田エアーセンター
株式会社秋田エスエス商運
秋田観光バス株式会社
秋田協同印刷株式会社
秋田共立株式会社
株式会社秋田グランドリース
一般社団法人秋田県観光連盟
一般社団法人秋田県建設業協会
一般社団法人秋田県歯科医師会
秋田県自動車販売店協会
秋田県信用組合
秋田県信用保証協会
秋田県土地改良事業団体連合会
秋田県武術太極拳連盟
一般社団法人秋田県薬剤師会
一般社団法人秋田県林業コンサルタント
株式会社秋田魁新報印刷
株式会社アキタスター商会
株式会社秋田ジェシービーカード
秋田車体株式会社
株式会社秋田重車輛
株式会社秋田スズキ
秋田中央交通株式会社
株式会社秋田樁台ゴルフクラブ
秋田テレビ株式会社
株式会社秋田デンカ
秋田トンボ株式会社
株式会社秋田病理組織細胞診研究センター
秋田ファイバー株式会社
特定非営利活動法人あきた福祉共生会
秋田ホーチキ株式会社
秋田舗道株式会社
秋田木材株式会社
秋田ヤクルト販売株式会社
株式会社秋田ライト
秋田瀝青建設株式会社
アスカフーズ株式会社
アスクウッド秋田製材協同組合
株式会社安藤醸造
株式会社池田自動車鍍金塗装
株式会社石黒建設工業
伊藤建設工業株式会社
伊藤建友株式会社
伊藤工業株式会社
株式会社伊徳
インスパック株式会社
羽後カントリー株式会社
羽後設備株式会社
羽後電設工業株式会社
株式会社英明工務店
株式会社英雄
エドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社
株式会社エフエム秋田

奥羽電気設備株式会社
オークス株式会社
男鹿清掃興業株式会社
医療法人回生会秋田回生会病院
株式会社加藤建設
株式会社寒風
医療法人久幸会
株式会社共進
株式会社工藤興業観光バス
有限会社工藤スポーツ
有限会社桑原電設
株式会社ケア・ファースト
特定医療法人敬徳会
株式会社国際パトロール
コクヨ東北販売株式会社秋田支店
五城目トーヨー住器株式会社
株式会社財産コンサルティング
株式会社サキガケ・アド・プレーン
株式会社さきがけプラスA
有限会社佐々木製作所
有限会社佐田商店
有限会社佐藤養助商店
猿田興業株式会社
株式会社三友建築所
株式会社シーガルジャパン
株式会社品川合成製作所
株式会社菅与組
社会医療法人青嵐会
社会医療法人正和会
積進工業株式会社
株式会社セコー
全国共済農業協同組合連合会秋田県本部
創和技術株式会社
有限会社大晋建設
大堂電機自動車工業株式会社
太平化成工業株式会社
太平熔材株式会社
株式会社大洋石油店
株式会社高嶋組
株式会社高修興業
株式会社TAKASE
高禮建設株式会社
株式会社瀧神巧業
タプロス株式会社
千代田興業株式会社
株式会社塚本商会
辻兵商事株式会社
辻不動産株式会社
東亜道路工業株式会社秋田営業所
東京美装興業株式会社鹿角事業所
東北電材株式会社
株式会社東北ビルカンリ・システムズ
株式会社トミタ
株式会社ナイス
ナガイ白衣工業株式会社
中田建設株式会社
株式会社仲村保険サービス

ナベシマ時計店
ニプロ株式会社大館工場
日本精機株式会社
ネットヨタ秋田株式会社
長谷川体育施設株式会社秋田営業所
ハタリキ株式会社
株式会社八森運輸
はりま建設株式会社
株式会社ハンエイ
株式会社万景
パシオン北斗
株式会社ピー・アンド・エス
有限会社ビー・スケップ
藤高自動車興業株式会社
株式会社フジモト
株式会社フロム・エー
文化シャッター秋田販売株式会社
株式会社ベストモータース
ホームテック株式会社
株式会社ホクエツ秋田秋田営業所
株式会社北鹿
株式会社ホクシンエレクトロニクス
堀江建材株式会社
本荘電気工業株式会社
株式会社松紀
有限会社松村鉄工
株式会社マリーナ秋田
株式会社丸臣高久建設
株式会社マルダイ
有限会社丸ノ内サービス
万六建設株式会社
有限会社三浦運送
有限会社三浦醤油店
三浦電子株式会社
株式会社ミチノク秋田支店
三本珈琲株式会社秋田支店
株式会社宮原組
むつみ建設株式会社
有限会社村田弘建築設計事務所
株式会社数崎動力工業
山二建設資材株式会社
医療法人祐愛会加藤病院
ユーアイ警備保障株式会社
豊興産株式会社
株式会社ヨコヤマコーポレーション
株式会社ヨシダアニー
株式会社吉田建設
株式会社よつやドライクリーニング商会
株式会社リングス秋田
株式会社ルーラル大潟
ロイヤルモーター株式会社
株式会社和賀組
株式会社渡部工業

8月末日受付まで



県内スポーツの主なできごと

2月

- 26日 社会人男子バレーボールチーム「スカイロケット秋田」は新設されるアマチュアトップリーグに参入すると発表

3月

- 5日 日本バイアスロン連盟は日本代表の立崎幹人（小坂町出身）が現役を引退すると発表
6日 ノルディックスキーの世界ジュニア選手権複合女子の個人で海沼優月（鹿角高3年）が2位
7日 JVA第16回全国バレーボール総合リーグ優勝大会でスカイロケット秋田が優勝
9日 バスケットボールの第8回全日本社会人プレミアムチャンピオンシップでJR東日本秋田が3年連続4度目の優勝

5月

- 26日 バレーボールのSVリーグ女子で2026年シーズンからホームタウンを秋田市と潟上市に移すアランマーレ山形は新チーム名を「アランマーレ秋田・庄内」とすると発表

6月

- 28日 第30期秋田県中学生強化選手として11競技、55人を指定

7月

- 7日 日本パラ陸上競技連盟は愛知・名古屋アジアパラ大会の日本代表に熊谷豊（秋田市出身）を選出
12日 ラグビーのジャパンセブンスに初出場した秋田ノーザンブレッツの秋田セブンスチームが準優勝
19日 バドミントンのノーザンマリアナスオープンと25日に行われたサイパンインターナショナル女子シングルの舩木さくら（北都銀行）が2つの国際大会で連続優勝
30日 レスリングのU17世界選手権女子57kg級で鈴木琳媛（秋田商1年）が3位
31日 2028年10月オープン予定の新県立体育館の起工式が行われた

8月

- 16日 第27回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン大会女子Bグループ3、4年で鈴木琉陽（神岡ジュニア）が準優勝

会 議 録（抄）

2月24日 第3回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞 第2次審査

3月6日 第2回選考委員会

3月6日 第3回定例理事会

- ・令和8年度事業計画及び収支予算(案)について
- ・旅費規程の一部改正について
- ・利益相反取引の承認について
- ・事務局長の選任について

3月13日 第2回スポーツ医・科学委員会

- ・令和8年度スポーツ医・科学委員会活動計画(案)について
- ・令和8年度JSPO公認AT養成講習会受講希望者推薦について



3月24日 第2回強化委員会

- ・第80回国民スポーツ大会冬季大会について
- ・チームAKITA 1,000点プランについて
- ・令和7年度第2回競技団体ヒアリングについて
- ・次期競技力向上対策指針について
- ・次年度の強化委員会活動計画について
- ・第53回東北総合スポーツ大会及び第80回国民スポーツ大会について

4月20日 加盟団体事務局長会議

6月3日 第1回定例理事会

- ・令和7年度事業報告及び決算報告書(案)について
- ・顧問の推挙について
- ・競技力向上対策指針(案)について
- ・定時評議員会の招集について
- ・定款の一部改正(案)について

6月3日 第1回強化委員会

- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度第1回競技団体ヒアリングについて
- ・令和8年度東北総合スポーツ大会及び国民スポーツ大会の本部役員派遣について
- ・令和8年度テクニカルアドバイザーについて

6月4日 役員等推薦委員会

- ・理事候補者の選定について

6月25日 第1回定時評議員会

- ・令和7年度事業報告及び決算報告書(案)について
- ・理事の選任について
- ・定款の一部改正について
- ・競技力向上対策指針について

7月7日 第1回審査委員会

- ・「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰」受賞候補者の推薦について
- ・スポーツ賞選考委員会要領の改正について
- ・スポーツ賞授与基準の改正について

7月16日 第1回スポーツ医・科学委員会

- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度活動報告について
- ・J S P O公認資格取得・受講進捗状況について
- ・国スポ帯同ドクター・AT派遣計画について
- ・アンチ・ドーピングについて

令和8年度 関係団体創立記念行事一覧

関係団体の創立記念行事が次のとおり開催されました。誠におめでとうございます。
今後の益々の発展とご活躍を祈念いたします。

秋田県ボクシング連盟創立80周年記念式典・祝賀会

7月25日

イヤタカ

編集 後記

朝晩の涼しい風に、確かな秋の訪れを感じる季節となりました。いよいよ「スポーツの秋」が本番を迎えます。夏の猛暑で思うように体を動かせなかった方も、是非この心地よい季節に、新しいスポーツに挑戦したり、地域のイベントに足を運んだりしてみたいかがでしょうか。

さて、競技スポーツでは、まもなく「青の煌めきあおもり 国スポ・障スポ」が本会期を迎えます。本県選手団の活躍を祈りつつ、その奮闘ぶりについては、次号で紹介させていただきます。

最後に、本誌の発行に当たり、ご多用の折、取材・原稿執筆、写真の提供などにご協力いただいた皆様方に、厚くお礼申し上げます。



想像から創造へ
あらゆるニーズにお応えする

株式会社 松原印刷社
(印刷・製本)

〒010-0951 秋田市山王七丁目5-29
TEL 018-862-8760 FAX 018-863-0005
URL <http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

進化、その先の未来へ。

ELF



ISUZU

秋田いすゞ自動車株式会社

世の中の課題を、
わたしの課題として考えてみた。

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

さきがけスポーツ

低迷するチー
に新風

ドラフトで入団
岩屋領・堀田尚秀

毎週火曜日に掲載

秋田新報

FUJIFILM

富士フイルム BI 特約店

A3カラー複合機

Apeos series

可能性を確信へ変える。
もっと自由に。
もっとやさしく。
環境負荷をもっと少なく。



富士フイルム BI 秋田株式会社

“Be a blast of wind” ～ 一陣の風になれ

厚生ビル管理株式会社

関連事業部・アトリオン事業部

株式会社 光風舎

関連事業部
・プロスポーツ専門店 竹半スポーツ

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町6番16号

つながり力で、地域と暮らしの
未来を創造する



YOKOON

ヨコウグループホールディングス株式会社

〒013-0061 秋田県横手市横手町字大開越91-1
TEL 0182-32-3670 FAX 0182-32-5672

TAKEHAN 竹半スポーツ

秋田市保戸野
プロスポーツ専門店

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町6番18号

営業時間／10:00～19:00

tel:018-862-1212 fax:018-862-4752

E-mail takehan@kofuu.co.jp

URL <http://www.kofuu.cna-cloud.jp/takehan/>

Official Supporter

INEX
株式会社 アイネックス

秋田プライウッド

秋田銀行 総合保険代理店
株式会社 秋田ふれあい

株式会社 **秋田クボタ**

医療法人 **光智会**

秋田信用金庫

Official Supporter

KOMATSU



新倉設計施工・機械設備から環境構築まで
新卒のトータルプランニングメーカー
株式会社 ダイヤ

佐田建設工業



佐野薬局

花岡土建株式会社



三光テクノ株式会社
水と共に地域に貢献する

秋田のアスリートたちを応援しています

駄菓子・クジ・縁日グッズ
お菓子の袋詰

問屋

しもむら

駄菓子のしもむら 検索

018-832-6766



輝きを 汗に 瞳に このまちに
能代山本スポーツリゾートセンター **アリナス**

スポーツ 合宿 研修 … に

アリーナ ナム 宿 泊 室
トレーニングルーム ミーティングルーム
温水プール 温泉 浴室
研修室



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台 2 番地 1

JR能代駅から車で10分

TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322

株式会社松 田

株式会湯沢生コン
地域の発展とともに
松田グループ 株式会社丸栄建設



株式会社出羽運輸

株式会社エィコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策



税理士法人
秋田税経プランニング

税理士 高 橋 真 一

税理士 菅 谷 浩

本 店 / 秋田市南通亀の町 4 番 9 号 Tel.018-833-4022

菅谷会計 / 秋田市土崎港東二丁目16番24号 Tel.018-845-5648

秋田市の下宿からマンション北斗大町館

完全個室(マンションタイプ)
男子専用(進学・スポーツ応援!)
3食付き(昼は弁当)
部活で遅れる食事時間も寮母が対応
※Bフレッツ対応・wifi無料開放



〒010-0921 秋田市大町一丁目5-38

TEL018-838-7073 携帯(SMS)080-1847-0998

<https://www.p-hokuto.com>



制服・体操服・スポーツウェアで
未来の想い出を届け、共に成長する

有限会社 工藤スポーツ

スポーツ用品・器具全般
体育館メンテナンス
info@k-sports.co.jp



@KUDO.SPORTS

SCHOOL SHOP K

学校指定品
体育着・学生服・プレザー
schoolshop-k@k-sports.co.jp

COIN LAUNDRY K

羽毛ふとん専用機完備・オゾン消
臭除菌
年中無休 6:00~24:00



@COINLAUNDRY_K

中央体育施設 株式会社

器具工事全般
設置から修繕まで一括対応
chuou@k-sports.co.jp



鳥刺しの常識を変える、名店の一滴。
燗や二代目 夜来香の特製ダレ付き。冷凍自販機・酒屋で販売中。



TORISASHI_TZM



厚生労働大臣認可

ヨシ oh!治療院

としま よしお
院長 戸島 義夫

よしおさん
Tel 018(853)4403 ご予約をお願いします

秋田市保戸野原の町 17-5

治療時間 平日 9 時 ~ 20 時(ご予約をお願いします)

大会や講演で留守の時があります

休 診 日曜・祝日

治療内容 アスリートの外傷治療やコンディショニングを整えるなど

資 格 はり、マッサージ 他

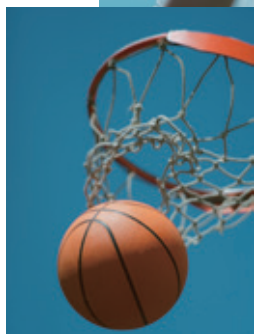
日本スポーツ協会 公認 アスレティックトレーナー

これからももっと、 私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。
初対面でもあっという間に仲間になれる。
競技人生での楽しさとは違う、
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ **BIG** **GOLO** **WINNER** **DUNK**

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター